



決算短信補足資料平成22年3月期

株式会社 JCL バイオアッセイ

平成22年3月期業績

平成23年3月期計画

米国子会社事業計画

2度の下方修正

減収減益

受注の回復

米国ラボ竣工

▶▶ 大手製薬会社の研究開発方針転換

特許切れ医薬品に代わり売上の柱となる新薬を開発するため、
多額の研究開発費を投入

新薬開発が大型医薬品の特許切れに間に合わない

大型医薬品の特許切れにより、売上高が減少する見込み

有力な開発品目に絞り込み



▶▶ 当社への影響

非臨床試験の受注減少

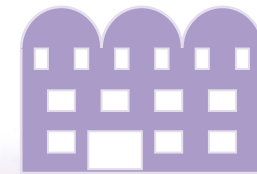
- 臨床試験の受注
- 新規委託者等からの受注

▶▶ 減少分を補い、受注は回復

試験の中止

受注から売上高計上までの期間が長期化

▶▶ 2度の下方修正、減収減益



受注実績・受注残

JCL bioassay

▶▶ 受注実績

(百万円)

	平成21年3月期	平成22年3月期	対前期増減率
バイオアナリシス	1,830	2,094	14.4%
医薬品品質 安定性試験	279	513	83.7%
合計	2,110	2,607	23.6%

▶▶ 新規顧客開拓等の営業活動強化により受注が回復

▶▶ 受注残

(百万円)

	平成21年3月期	平成22年3月期	対前期増減率
バイオアナリシス	981	1,342	36.8%
医薬品品質 安定性試験	215	318	47.7%
合計	1,196	1,660	38.7%

試験種類別売上高

JCL bioassay

▶▶ バイオアナリシス

(百万円)

	平成21年3月期	平成22年3月期	対前期増減率
売上高	2,180	1,733	▲ 20.5%
粗利	888	519	▲ 41.5%
粗利率	40.8%	30.0%	-

▶▶ 医薬品品質安定性試験

(百万円)

	平成21年3月期	平成22年3月期	対前期増減率
売上高	308	410	33.2%
粗利	65	122	86.7%
粗利率	21.2%	29.8%	-

▶▶ ジェネリック医薬品メーカーからの安定性試験の増加

連結損益計算書

JCL bioassay

(百万円)

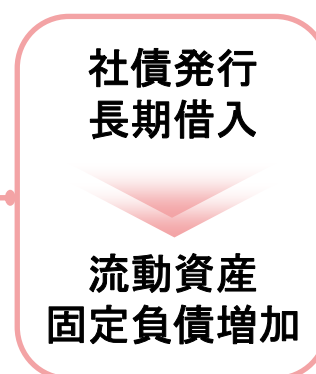
	平成21年3月期	平成22年3月期	対前期 増減率	対計画 増減率
売上高	2,488	2,144	▲13.8%	2.2%
売上総利益 (売上高比)	954 (38.3%)	642 (29.9%)	▲ 32.7%	-
営業利益 (売上高比)	502 (20.2%)	190 (8.9%)	▲ 62.0%	90.7%
経常利益 (売上高比)	437 (17.6%)	94 (4.4%)	▲ 78.5%	-
当期純利益 (売上高比)	259 (10.4%)	15 (0.7%)	▲ 94.2%	-

▶ 減収減益だが、黒字は確保

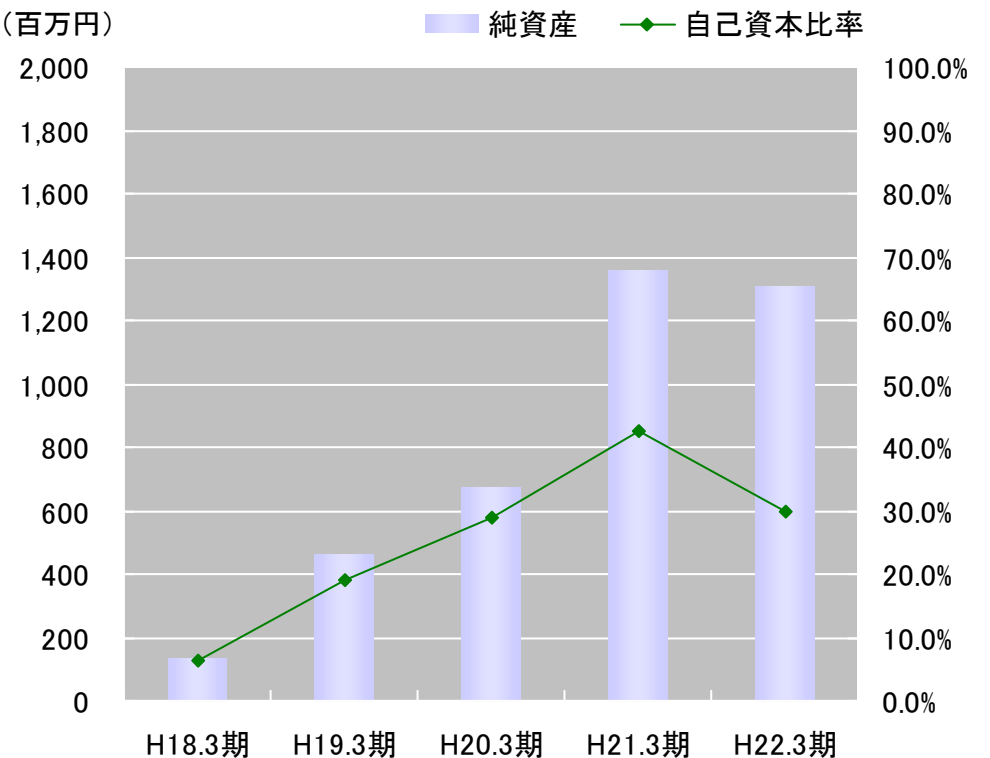
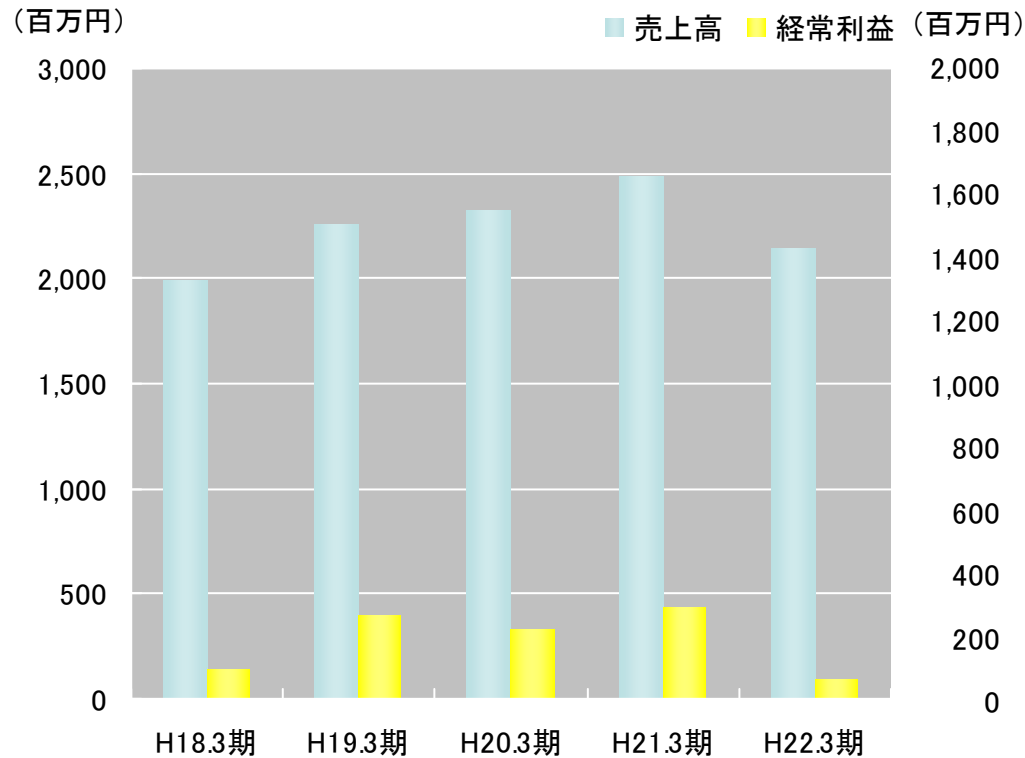
連結貸借対照表

(百万円)

	平成21年3月期		平成22年3月期		対前期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
■ 資産の部					
流動資産	1,792	56.1%	2,155	49.5%	20.3%
固定資産	1,403	43.9%	2,193	50.3%	56.3%
繰延資産	-	-	9	0.2%	-
資産合計	3,195	100.0%	4,358	100.0%	36.4%
■ 負債の部					
流動負債	1,272	39.8%	1,460	33.5%	14.8%
固定負債	563	17.6%	1,590	36.5%	182.2%
負債合計	1,835	57.4%	3,050	70.0%	66.2%
■ 純資産の部					
純資産合計	1,359	42.6%	1,308	30.0%	▲ 3.8%
負債純資産合計	3,195	100.0%	4,358	100.0%	36.4%



業績推移



減収減益、受注は回復



米国ラボにおける先行投資のため、社債発行及び長期借入を実施し、自己資本比率が低下

平成23年3月期計画

JCL bioassay

単体の業績回復

単体は増収増益

先行投資により、 連結では赤字

米国ラボ稼動における先行投資

試験種類別売上高計画

▶▶ 単体売上高

(百万円)

	平成22年3月期 (実績)	平成23年3月期 (計画)	対前期 増減率
バイオアナリシス	1,733	1,820	5.0%
医薬品品質 安定性試験	410	430	4.7%

業績の回復

業績の伸張

▶▶ 米国子会社売上高

(千ドル)

	平成22年3月期 (実績)	平成23年3月期 (計画)	対前期 増減率
バイオアナリシス	-	200	-

受託開始

(※連結の業績予想は1ドル=90円で行っています)

単体損益計算書(計画)

JCL bioassay

(百万円)

	平成22年3月期実績	平成23年3月期計画	対前期増減率
売上高	2,144	2,250	4.9%
営業利益 (売上高比)	190 (8.9%)	223 (9.9%)	17.2%
経常利益 (売上高比)	164 (7.7%)	197 (8.8%)	19.5%
当期純利益 (売上高比)	85 (4.0%)	102 (4.6%)	19.7%



売上高の回復により利益も前期比増加

連結損益計算書(計画)

JCL bioassay

(百万円)

	平成22年3月期実績	平成23年3月期計画	対前期増減率
売上高	2,144	2,268	5.8%
営業利益 (売上高比)	190 (8.9%)	14 (0.7%)	▲ 92.3%
経常利益 (売上高比)	94 (4.4%)	▲180 (-)	-
当期純利益 (売上高比)	15 (0.7%)	▲275 (-)	-

(※連結の業績予想は1ドル=90円で行っています)



単体はゆるやかに回復するも、米国ラボにおける先行投資のため、
連結では赤字になる見込み

連結貸借対照表(計画)

(百万円)

	平成22年3月期実績		平成23年3月期計画		
	金額	構成比	金額	構成比	対前期増減率
■ 資産の部					
流動資産	2,155	49.5%	1,275	33.0%	▲ 40.8%
固定資産	2,193	50.3%	2,582	66.8%	17.7%
繰延資産	9	0.2%	7	0.2%	▲ 15.0%
資産合計	4,358	100.0%	3,866	100.0%	▲ 11.3%
■ 負債の部					
流動負債	1,460	33.5%	1,372	35.5%	▲ 6.0%
固定負債	1,590	36.5%	1,493	38.6%	▲ 6.1%
負債合計	3,050	70.0%	2,866	74.1%	▲ 6.0%
■ 純資産の部					
純資産合計	1,308	30.0%	999	25.9%	▲ 23.6%
負債純資産合計	4,358	100.0%	3,866	100.0%	▲ 11.3%

主に現金及び預金が減少

増加

米国ラボにおける先行投資

受注・受注残計画

受注計画

(百万円)

	平成22年3月期実績	平成23年3月期計画	対前期増減率
バイオアナリシス	2,094	1,881	▲ 10.2%
医薬品品質 安定性試験	513	519	1.1%
合計	2,607	2,400	▲ 8.0%

▶ 製薬会社による開発品目の絞り込みが続く

受注残計画

(百万円)

	平成22年3月期実績	平成23年3月期計画	対前期増減率
バイオアナリシス	1,342	1,403	4.5%
医薬品品質 安定性試験	318	407	28.0%
合計	1,660	1,810	9.0%

▶▶ 配当に関する方針

安定した期末配当を継続的に

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
上場記念配当	5円	-	-
普通配当	5円	5円	5円

普通配当5円を継続して行う予定

米国子会社事業計画

JCL bioassay

米国子会社概要

JCL bioassay

社名	JCL Bioassay USA, Inc.
住所	2860 Forbs Avenue, Hoffman Estates, IL 60192
敷地面積	20,436m ²
建物総面積	2,059m ²



18～20百万ドルの処理能力 (※フル稼動時)



最新のLC-MS/MSを導入



現地採用研究員への教育



日本と同等レベルの受託体制を確立

2010年9月受託開始

▶ 売上・利益計画

売上高 200千ドル

経常利益 ▲4,197千ドル

日本

米国

日本の約10倍の市場規模

- 日系製薬会社の多くが研究開発の拠点を米国に移している
- 高品質の分析CROが存在しない

JCL バイオアッセイ

日本の分析CROとしてはじめて米国市場に挑戦

難易度の高い
試験にも対応

試験結果の
正確性

スピード

当初は日系製薬会社がターゲット

早期フル稼働を目指す

LC-MS/MSを每期増設



処理能力の拡大

2014年3月期

黒字転換

2015年3月期

フル稼働

分析CROとして世界の頂点を目指す

本資料に関するお問い合わせ



株式会社 **JCL バイオアッセイ**

経営企画室

TEL: 06-4863-5020

FAX: 06-4863-5021

ホームページ: <http://www.jclbio.com>

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスク及び不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。